

事業番号	09 04 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	園芸総合対策事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課
			実施期間	H17～	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）						
8つの重点目標	労働生産性					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	長野県の園芸作物(果樹、野菜、花き、きのこ)は、県農業農村総合生産の約69%(1,963億円/県全体2,841億円 平成29年推計)を占める主要部門であり、レタス、りんご、カーネーション、えのきたけなど全国シェア上位品目をはじめ、質の高い多様な品目・品種がバランスよく生産されている。	令和元年度 補正後額	1,895,614 千円
職員数			3.10 人
目指す姿	<p>マーケットインの生産を基本に、県内で育成されたオリジナル品種や本県の立地条件を活かした販売力の高い品目・品種の導入、拡大等を進めることにより、競争力の高い園芸産地を実現する。</p> <p>(主な実施内容: 農業機械の導入、農業関連施設の整備、研修会の開催など)</p>		

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況					
	29年度	30年度	元補正後	No	成果指標	29年度末	30年度末 (見込)	令和元年度		
	前年度繰越	当初予算	補正予算					目標値	成果	達成状況
予算額			991,370							
	302,812	1,258,864	1,188,832							
	-256,207		-284,588	①	生産振興を目的とした研修会開催回数	32回	20回	40回		
合計(A)	46,605	1,258,864	1,895,614							
Aの財源				②	果樹戦略品種等の栽培面積	2,019ha	2,042ha	2,151ha		
一般財源	46,605	57,424	65,838							
県債				③	りんごの高密植・新しい化栽培面積	315ha	382ha	470ha		
国庫支出金	0	1,198,000	553,511							
その他	0	3,440	1,276,265	④	夏秋期のレタス、はくさい、キャバンの全指定産地出荷量に占める契約割合	36.1%	37.0%	37.9%		
決算額(B)	46,394	458,084								
概算人員費	職員数(人)	1.60	3.10							
	概算人員費(C)	12,963	25,116							
概算事業費(B(A)+C)	59,357	1,283,980	1,921,090							

成果指標設定理由	①関係団体、試験研究機関等と連携する取組等から設定 ②～④実需者からの要望や苗木の生産計画、生産者団体等の出荷計画等に基づき設定
----------	---

補正により取り組む事業内容	園芸産地強化対策整備事業について、事業の取り下げによる減額
---------------	-------------------------------

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和元年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和元年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1	信州農業生産力強化対策事業	革新的新技術の現地への普及やマーケットニーズに対応した産地の育成等に必要の機械・施設の導入等を支援(30団体)	0.30	59,222		59,222
2	皆で取り組む園芸振興事業	高収量・省力化・安定生産を推進するための研修会及び県オリジナル品種等生産拡大に向けた検討会の開催等を支援(研修会、検討会の開催 40回、モデルほ場等設置 58か所)	0.30	3,105		3,105
3	園芸産地強化対策整備事業	野菜集出荷貯蔵施設等の産地基幹施設の整備や農業機械等のリース導入、パイプハウス等の生産資材導入(25団体)(農業技術課 産地パワーアップ事業を組入)国庫補助事業で整備した設備等の財産処分に伴う国庫への返還金(1団体)	2.00	1,119,483	-284,588	834,895
4	スマート園芸体験事業	スマート農業技術の現地普及を加速化させるため、農業機械メーカー等と連携し、意欲ある経営体が最新機器の効果を実感できるように「お試し導入」を支援(4技術)	0.50	7,022		7,022
	信州新果実市場デビュー事業	-				
	地域労力活用野菜生産力強化事業	-				
	信州産機能性農産物のエビデンス活用	-				
	合計		3.10	1,188,832	-284,588	904,244

事業改善シート附表

事業番号	事業名	園芸総合対策事業			部局	農政部		課・室	園芸畜産課			県民協働事業改善		備考 (H30事業番号)
						29年度	30年度		令和元年度			実施年度	主な点検区分結果	
09 04 01					元年度 実施状況	当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	■補正予算案	□当初予算案	
1	信州農業生産力強化対策事業	農業生産力強化対策事業	補助金	長野県農業の多様な生産力を図るため、新たな技術の現地への普及やマーケットニーズに対応した産地の育成に必要な機械・施設等の導入等を支援を行う。 30団体		0	50,000	59,222	59,222					
2	皆で取り組む園芸振興事業	早期多収・省力栽培技術の導入及び県オリジナル品種の生産振興	補助金	りんご高密度栽培等早期多収・省力化栽培技術の導入推進を図るため、研修会及びりんご・ぶどう等県オリジナル品種等生産拡大に向けた検討会の開催等を支援する。(研修会・検討会の開催 15回、モデルほ場12キタ類、カーネーション等の主要切花の需要期に安定出荷に向けた栽培技術の確立等を図るため、検討会の開催等を支援する。(研修会・検討会の開催11回、モデルほ場15か所)		1,412	2,012	1,412	1,412					
2	皆で取り組む園芸振興事業	新鮮で高品質な花きを安定生産するための生産・流通技術の導入	補助金	生産・流通コストの低減、品質の向上を図り、地球の特徴を活かした安定的な野菜産地を構築するため、地域モデルほ場の設置、研修会の開催等を支援する。(研修会・現地検討会の開催14回、モデルほ場31か所)		563	563	563	563					
2	皆で取り組む園芸振興事業	野菜の品質向上及び多品目化等実需者が求める生産の推進	補助金	生産・流通コストの低減や高品質で付加価値の高い生産・供給体制の確立等を図るため、野菜・果樹・花き集出荷施設の整備等を支援する。 25団体		1,130	1,130	1,130	1,130					
3	園芸産地強化対策整備事業	園芸作物産地基幹施設等の整備	補助金	生産・流通コストの低減や高品質で付加価値の高い生産・供給体制の確立等を図るため、野菜・果樹・花き集出荷施設の整備等を支援する。 25団体		256,207	1,198,000	1,109,300	1,109,300	-277,105				
3	園芸産地強化対策整備事業	返還金	借入金	国庫補助事業により整備した農産物処理加工施設の設備等の財産処分に伴い、国庫補助金を返還する。(1団体)		0	0	0	10,183	-7,483				
4	スマート園芸体験事業	スマート農業技術の導入推進	直接	スマート農業技術の現地普及を加速化させるため、農業機械メーカー等と連携し、意欲ある経営体が最新機器の効果を実感できるように「お試し導入」を支援する。 4技術		0	0	13,449	7,022					
	信州新果実市場デビュー事業	ブドウ長果11、リンゴ長果25の取組	—			0	1,950	0	0					
	信州新果実市場デビュー事業	ブドウ長果11の取組	—			0	825	0	0					
	地域労力活用野菜生産力強化事業	アスパラガスの取組	—			0	450	0	0					
	信州産機能的農産物のエビデンス活用モデル事業	信州産機能的農産物のエビデンス活用モデル事業	—			0	3,934	0	0					
	需要に応える園芸産地育成事業	需要に応える園芸産地育成事業	—			43,500	0	0	0					
合 計						302,812	1,258,864	1,185,076	1,188,832	-284,588	0			